

報道関係各位

【障がい者自立支援プロジェクト】被災地での第2弾
フォーデイズ、障がい者自立のために会津の「就労福祉農園」支援を開始
～「園芸療法」や「ホースセラピー」などを通じた障がい者就労支援をめざして～

フォーデイズ株式会社
一般社団法人 会津就労福祉支援事業団

健康食品・化粧品を開発販売するフォーデイズ株式会社(本社:東京都中央区日本橋茅場町、代表取締役:和田佳子)は、東日本大震災被災地の福島県会津若松市にて障がい者の自立をめざす一般社団法人 会津就労福祉支援事業団(本部事務所:福島県会津若松市、代表理事:深井邦弘)が2015年12月に会津美里町に立ち上げた就労福祉農園「会津協働学舎」(障がい者就労継続支援B型事業所※1)の支援を新たに開始いたします。

■就労福祉農園「会津協働学舎」の事業内容と支援内容

会津就労福祉支援事業団は2015年7月に設立以来、被災地での地域活性化のために若い世代と高齢者、さらには障がい者が一体となり相互の交流を通じて地域産業の振興と次世代を繋ぐ担い手の養成が重要と考え、昨年12月に就労福祉農園「会津協働学舎」を立ち上げました。

狙いは、雇用と教育を柱にしなが、新しい時代の農業、園芸、福祉を総括的に組み合わせた「園芸療法」や「ホースセラピー(馬介在療法)」を通して地域振興の核となる「近未来型福祉農園」として提案されたものです。具体的には、障がい者が畑を耕し植物を育てたり、馬の世話をしたりしてふれあうことで身体機能の回復や改善、精神機能の安定・向上することで就労機会の増大をめざします。

設立当初より地元集落の農業生産者などから好意的な支援をいただき、医療関係者からも「補完医療」として注目されております。このほど4月25日(月)より、地域の高齢者や障がい者はもとより、一般の方々も農業体験や馬とふれあうことで癒やしが体験ができる場として、本格公開してまいります。さらに今年度中には「障がい者グループホーム設立」も計画しております。

フォーデイズでは【被災地での障がい者自立支援プロジェクト】第2弾の支援内容として、このほど600万円を会津就労福祉支援事業団に寄付させていただきます。同事業団は、これまですべて自己資金による先行投資で準備を進めてきましたが、この支援を就労福祉農園「会津協働学舎」のさらなる農地や牧場の環境整備資金として活用してまいります。

■フォーデイズの【被災地での障がい者自立支援プロジェクト】への取り組み

フォーデイズは「健康創造企業」として、健康促進に寄与する先端医療や最新技術支援をはじめ東日本大震災復興支援、海外ではネパールにおける自立支援活動の社会貢献活動のほか、障がい者の自立支援活動にも積極的に取り組んでまいりました。

今回の支援は、昨年 5 月にフォーデイズが東京大学大学院農学生命科学研究科に『食と生体機能モデル学』フォーデイズ寄附講座を開設する際に、橋渡しをしていただいた局博一(つばねひろかず)東京大学名誉教授が行っている本活動に賛同したものです。局教授は、会津就労福祉支援事業団の立ち上げ時から協力、深井邦弘代表理事とともに二人三脚で活動されています。きっかけは、4 年前の鹿児島県・奄美大島で障がい者就農施設の理事長を務めていた深井氏が、障がい者乗馬療法などを研究する局教授に指導教育を依頼したことで活動がはじまりました。

フォーデイズは、2014 年から神奈川県横浜市「社会福祉法人 幸会(さいわいかい)タキオン」の障がい者の自立支援のために発送作業の委託をはじめ、2015 年 9 月には【被災地での障がい者自立支援プロジェクト】を立ち上げ、その第 1 弾として、福島県郡山市の社会福祉法人 ほっと福祉記念会が運営する障がい者就労継続支援 A 型事業所※2「CAFÉ Sweet hot(カフェスイーツほっと)」にオリジナルチョコレートの製造を委託して障がい者自立支援を行ってまいりました。

今後フォーデイズとしては、地元をはじめ全国の会員様にこの就労福祉農園「会津協働学舎」をご紹介することで「園芸療法」や「ホースセラピー」への理解が深まり、支援活動が継続されるとともに、全国に広がることを願っております。

※1.障がい者就労継続支援「B 型」事業所とは、一般企業に雇用されることが困難で、雇用契約に基づく就労が困難な障がい者に就労や生産活動の機会や知識を提供する「非雇用型」支援事業のこと。

※2.「A 型」事業所とは、障がい者は「雇用契約を結び」給料をもらいながら一般就労をめざすもの。全国平均工賃(賃金)は平成 25 年度の厚生労働省調べで月額 69,458 円(対前年比 101.1%)。時間額(時給)は 737 円(対前年比 101.8%)。「B 型」事業所は、障がい者は雇用契約を結ばず、通所して工賃をもらいながら施設を利用する形態。同調査での平成 25 年度の全国月平均工賃(賃金)は、月額 14,437 円(対前年比 101.7%)。時間額(時給)178 円(101.1%)。

【出典】厚生労働省サイト「平成 25 年度工賃(賃金)の実績について」

<参考資料>

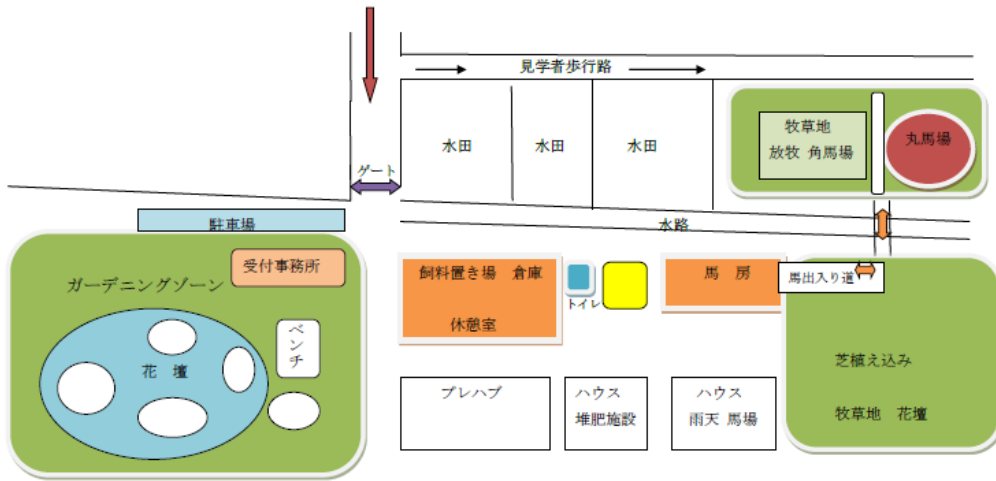
■就労福祉農園「会津協働学舎」(会津乗馬療養センター)所在地

福島県大沼郡会津美里町吉田字川向

JR 会津若松駅から 18km 車で約 35 分



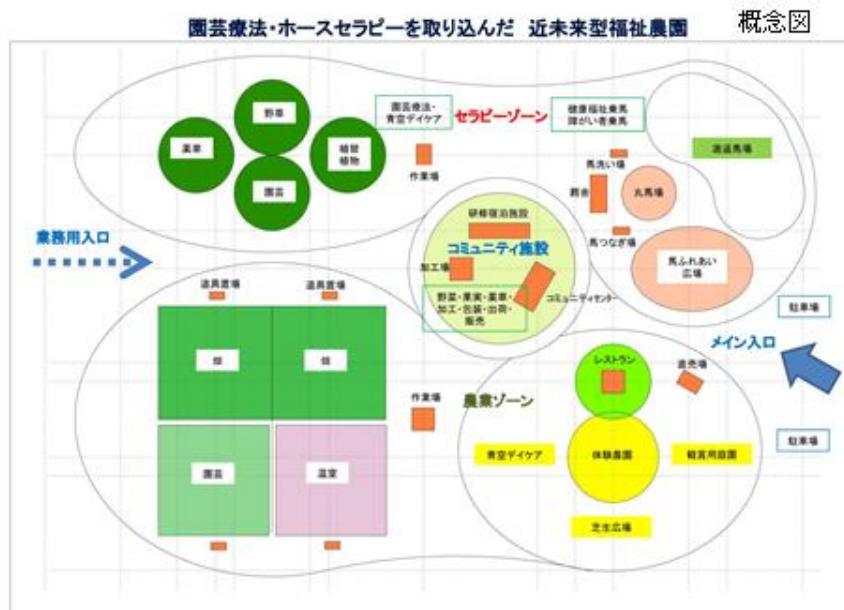
及び計画図



■ポニー道産子（左）、木曽馬（右2頭）



■「近未来型福祉農園」概念図



■「一般社団法人 会津就労福祉支援事業団」概要

名 称 : 一般社団法人 会津就労福祉支援事業団
所 在 地 : 〒969-6184 福島県会津若松市北会津町三本松字中大川向 86 番地
代表理事 : 深井 邦弘
設 立 : 2015 年 7 月
概 要 : 当法人は、広く国民に対して、高齢者の健康維持増進および障がい者の健康的な社会生活復帰を促進するための雇用環境創出を支援して地域福祉、地域振興、活性化に寄与する事を目的としています。

【就労福祉農園「会津協働学舎」】

種 類 : 就労継続支援 B 型事業所(利用定員 20 名)
指定年月日 : 2015 年(平成 27 年)12 月 10 日
所 在 地 : 同上
農地面積 : 約 3000 坪

併設事業所【会津乗馬療育センター】

所 在 地 : 福島県大沼郡会津美里町吉田字川向
敷 地 : 約 8500 平方メートル
概 要 : 馬の世話をしてふれあうことで身体機能の回復や改善、精神機能の安定・向上を図る「ホースセラピー(馬介在療法)」を通して、地域福祉への貢献や障がい者の就労機会の増大を目的としています。
飼育動物として木曾馬 2 頭、北海道和種馬(道産子)1 頭、計 3 頭を飼育しています。

■「フォーデイズ株式会社」会社概要

会 社 名 : フォーデイズ株式会社
所 在 地 : 〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-13-21
代 表 者 : 和田 佳子
創 業 : 1997 年 4 月
資 本 金 : 4,500 万円
年 商 : 383 億円(2015 年 3 月期)
会 員 数 : 29 万人(2015 年 3 月期)

【フォーデイズ企業情報】

従来のネットワークビジネスの弊害を解消するために、すべての会員への受注・発送・集金は、フォーデイズ本社が行うという流通スタイルにすることで、紹介者が在庫やノルマを抱えることが無い販売形態を構築。主力製品の核酸ドリンク「ナチュラル DNコラーゲン」は、人の細胞の中に存在し健康と若さに役立つといわれる栄養素「核酸」に注目し、1999 年 12 月に販売を開始、以後、現在に至るまで 6 度の改良を施しました。

2015 年 3 月期の会員数は 29 万人を超え、売上高 383 億円と 15 期連続の増収を更新しております。核酸栄養のリーディングカンパニーとして、健康食品と化粧品市場を牽引中。

【お問い合わせ先】

一般社団法人 会津就労福祉支援事業団
「会津協働学舎」
理事長 深井邦弘
携帯:090-9263-0188 TEL:0242-23-7771
Email:kfukai11@gmail.com

【お問い合わせ先】

フォーデイズ株式会社
広報室 熊本、田中
TEL:03-5643-0761(直)
Email:senden@fordays.jp
<http://fordays.jp/>